



仕事【ワーク】

～働くことと差別の問題を考える～

仕事と人権の問題について、職業差別を題材として考える講座を開催します。

と畜解体、すなわち食肉生産の仕事は、これまで「残酷さ」の比喻として用いられるなど、長く差別・偏見にさらされてきた仕事の一つです。と場で働いた経験を持つ、作家の佐川光晴さんは、その経験をもとにした作品もいくつか書かれています。佐川さんを講師にお迎えし、その仕事に就くことを選んだ理由や、仕事を通じて感じたこと、得られたもの、そして働くことの意味についてどのように考えているのか、働くことと差別の問題を話していただきます。

なお、主題となる食肉生産は、歴史的には同和問題と関わりがあることから、講座の導入として江戸時代の斃牛馬^{へいぎゅうば}処理や、明治以降の食肉生産の歴史についての解説を行います。

令和元年

7/27^土

午後2時から午後4時15分まで
(開場：午後1時30分)

会場：東京都人権プラザ 1階 セミナールーム (港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1階)

講師：^{さがわみつはる}佐川光晴さん (作家)

定員：80名 参加無料 / 要事前申込 (応募多数の場合は抽選)

手話通訳
託児保育

託児保育は事前申込が必要です。
手話通訳以外の情報保障はお問い合わせ
ください。

[お申し込み・お問い合わせ]

東京都人権プラザ 〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2階 電話 03-6722-0123 FAX03-6722-0084

主催：東京都人権プラザ (指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター)